
文化交流の成果を披露する講座「ドイツ紀行-美術館とこどもたち」を開催します

徳島県立近代美術館が考案し、ドイツでも採用された美術鑑賞プログラムが体験できます

【概要】

徳島県立近代美術館では、7月21日(日)午後2時から午後3時30分まで、講座・きんぴセミナー「ドイツ紀行-美術館とこどもたち」を開催します。

徳島県は、この4月、姉妹関係にあるドイツのニーダーザクセン州との文化交流事業として、州都ハノーファー市に県立近代美術館の竹内利夫上席学芸員を派遣しました。

この講座は、竹内学芸員によるドイツでの交流事業の紹介と、ドイツで実践された美術鑑賞プログラムの体験を通して、交流形の文化活動と国際交流への関心を高めていただくというものです。

【内容】

講座は、第1部「レクチャーとゲストをまじえた話」、第2部「楽しい鑑賞プログラム」の2部構成です。第1部第2部どちらかだけの参加も可能です。

第1部「レクチャーとゲストをまじえた話」では、まず、竹内学芸員がハノーファーにあるシュプレングル美術館や現地の学校での実践内容をスライドを用いながら紹介します。その後、ゲストに徳島大学国際センター教授の三隅友子さん他を迎えて、コメントしていただきます。(予定時間:午後2時~2時30分の30分間)

第2部「楽しい鑑賞プログラム」では、講座参加者に、鑑賞プログラム「勝手にしんさいん」を体験していただきます。このプログラムは、カードを使ったゲーム形式のもので、少ない言葉で、遊び感覚で取り組めるプログラムです。当館が考案し、シュプレングル美術館での実践でも好評で、同館のプログラムとして採用されているものです。(予定時間:午後2時45分~3時30分の45分間)

【催事データ】

講座名	きんぴセミナー「ドイツ紀行 美術館とこどもたち」
日時	2013年7月21日(日) 午後2時から3時30分まで
会場	徳島県立二十一世紀館 多目的活動室 (県立近代美術館と同じ建物の1階)
対象	子どもから大人までどなたでも(第2部は、日本語を母国語としない方も参加いただけます)
講師	竹内利夫(徳島県立近代美術館上席学芸員)
料金	無料
申し込み	不要
主催	徳島県立近代美術館

【問い合わせ先】

徳島県立近代美術館 担当者:学芸員 竹内利夫(たけうち としお)

TEL: 088-668-1088 FAX: 088-668-7198

MAIL: takeuchi-toshio-2@mt.tokushima-ec.ed.jp

〒770-8070 徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園
美術館ホームページ <http://www.art.tokushima-ec.ed.jp/>